

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（2025年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	9,114	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,193	人
				利用者の1日の平均労働時間数	4.16
					時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	—	円	利用者に支払った資金総額	—	円
				収支	—
					円
前々年度（2024年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	2,826,800	円	利用者に支払った資金総額	4,688,130	円
				収支	▲ 1,861,330
					円
前年度（2025年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	6,897,720	円	利用者に支払った資金総額	9,733,670	円
				収支	▲ 2,835,950
					円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（2025年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている ☒		②利用者を職員として登用する制度を定めている ☐		在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐		⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒		⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☐	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒		⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
①研修計画を策定している ☒		②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐		③先進的事業者の視察・実習の実施している ☒	
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒		※研修、学会等名		※先進的事業者名	
※研修名 栃木県障害者虐待防止・権利擁護研修		実施日 月 日		実施日/参加者数 月 日 人	
研修講師 一般社団法人栃木県社会福祉士会		※学会誌等名		※他の事業所名 チャレンジITセンター	
実施日・受講者数 1月 23日 2人		掲載日 月 日		実施日/参加者数 7月 12日 4人	
発表テーマ					
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒		⑤職員の人事評価制度を整備している ☒		⑥ピアサポーターを配置している ☐	
※商談会等名 LIFE&WORK 福祉の情報フェア		⑥当該人事評価制度を周知している ☒		⑥当該ピアサポーターは「障害者ビリティ研修」を受講している ☐	
主催者名 U-Welfare Bridge		人事評価制度の制定日 2025年 4月 1日		※配置期間 月 日～ 月 日	
日時 2月 28日		人事評価制度の対象職員数 4名		就業時間	
内容 就労支援やOHなど障がい福祉に属する複数の事業所がブースを設けたイベントに参加		うち昇給・昇格を行った者 2名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐		⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。